



ソーダ水の中、海賊船が通ル

# 齋正機展 里山、そして鉄道物語

—— Satoyama, and Railway Story ——

2024年7月18日(木)～11月13日(水)

 箱根・芦ノ湖 成川美術館

協力：東邦銀行、福島民報社

# 齋正機展 里山、そして鉄道物語

Satoyama, and Railway Story

齋の心温まる作品やエッセイの世界は、世代を超えて多くの人に親しまれてきました。

当館で5回目となる本展では、郷里福島への思いが込められた大作をはじめ、

収蔵作品を含め、代表作を数多く展示します。

芦ノ湖や箱根登山電車を描いた新作も発表いたします。

齋正機 Sai Masaki

1966年福島県福島市生まれ  
92年東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業  
94年同大学院修士課程修了、03年昭和会賞受賞  
美術館、百貨店などで展覧会を多数開催



左から「今日、夕日が透き通ッた」成川美術館蔵／「黄バラ物語」成川美術館蔵／「福島市街物語」成川美術館蔵／上：夜ノ森取材2021ドローイング／下：箱根取材2024ドローイング

## ノスタルジックな風景を共有する — 齋正機さんと私

美術史家 山下裕二

私は、齋正機さんの大ファンである。

ノスタルジックな風景。懐かしい鉄道。美しい絵具の発色。  
かわいい子供たち・・・。

彼の絵を見るたびに、幸せな気分になる。

現代の日本画家で、敬愛する人は何人もいるけれど、  
大ファンだ、という感じじゃない。

過去の日本画家でも、渡辺省亭、鍋木清方、

田中一村などは心底敬愛しているけれど、

大ファンだ、というのとはちょっと違う。

だが、いわゆる日本画家ではない、週刊新潮の表紙絵を

何十年も描き続けた谷内六郎のことは、大ファンだ、と

言っている。かつて齋さんに、「谷内六郎の後を継いで、

週刊新潮の表紙を描くといいのにね」と言ったことがある。

ご本人は覚えておられないかもしれないが・・・。(後略)

### ＼ イベント /

7月27日(土) 14:00～

「齋さんの絵と日本画を  
2倍楽しむために」

[ゲスト] 美術を楽しく紹介する  
アートテラー・とに～さん

10月19日(土) 14:00～

「齋さんの絵とローカル線と  
箱根登山電車と」

[ゲスト] 箱根登山鉄道写真家、  
大橋史明さん

### ＼ 同時開催 /

7月18日(木)～11月13日(水)

四田淳三・湯口絵美子  
父娘展

一雪と薔薇－

収蔵名作展  
日本画の煌めき

7月20日(土)～8月25日(日)

栗原瑠璃華  
吹きガラス展



箱根・芦ノ湖 成川美術館

〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根570  
TEL 0460-83-6828 FAX 0460-83-7620  
<http://www.narukawamuseum.co.jp>

### 入館料

大人1,500円・高大生1,000円・  
小中生500円  
団体10名様以上 1,300円に割引

### 開館時間

9:00～17:00 年中無休

### 無料駐車場

大型バス10台・乗用車50台  
(ご入館者様のみ)

### 交通のご案内

小田急・箱根登山「箱根湯本」、「小田原」または  
JR「小田原」より「箱根町」行きバスで

●伊豆箱根バス・箱根登山バス「元箱根港前」停留所  
下車すぐ横

●箱根観光船「元箱根」乗り場前

●芦ノ湖遊覧船「元箱根」徒歩3分

JR「熱海」、「三島」、「湯河原」からも

「元箱根」行きバス有



下：「ふくしま物語～桃源郷59の願い～」東邦銀行蔵／表：「ソーダ水ノ中ヲ海賊船ガ通ル」成川美術館蔵

